

令和8年度 新年度のご挨拶

本年度から、三次市立みらさか小学校、三次市立三良坂中学校の校長を拝命した、古本宗久です。

私は、本年度の学校教育目標を、「自立と共生の力を持ち、主体的に学び、課題解決する児童・生徒の育成」としました。

学校の存在意義は、「将来の、児童・生徒の幸せを実現するための仕組み」になることです。



次代の三良坂を担う児童・生徒の「今の幸せ」を支え、それが「将来の幸せ」に繋がり、「地域社会の幸せ」に循環するように、「学ぶ力」「つながる力」「創り上げる力」「郷土愛」を育みます。

児童・生徒一人一人に学校に居場所があり、友達や異学年の児童・生徒と絆を深めながら楽しく豊かに学校生活を送れる、児童・生徒が輝き、心が共鳴する教育活動を創造していきます。

三良坂の四季折々の季節の中で、児童・生徒が豊かに表現し真摯に活動する姿を多くの人に伝え、愛され慕われる、信頼と感動のある学校を目指します。

地域・保護者の皆様方には、引き続き、学校での講師や地域での体験的な学習などで、お力添えをいただければと思います。

本校に関わる皆様方の心が動き、応援してくださるような、地域とともにある学校づくりに向けて、教職員一同、力を尽くしていきます。

本年度も、どうぞよろしく願いいたします。

三次市立みらさか小学校
三次市立三良坂中学校
校長 古本 宗久